

令和5年12月22日

市政記者各位

福岡外国人学生支援の会
会長 土屋 直知

第190回外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」講演会の開催 トルコ・デニズリを紹介します

福岡外国人学生支援の会は、福岡都市圏に住む外国人学生の有意義な生活を支援するために市民、福岡市、福岡よかトピア国際交流財団（事務局）により結成された組織です。

当会では、福岡で学ぶ外国人学生にふるさとのことや福岡の印象を語ってもらう『外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」』講演会を開催しています。

是非とも、市民の皆様への周知にご協力いただくとともに、当日の取材をお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和6年1月18日（木）18:30～19:30
2. 会 場 福岡市国際会館4階 第1会議室
（博多区店屋町4-1）
3. 講 師 オズデミル・エズギ 氏
トルコ・デニズリ出身
4. 定 員 33名 ※要事前予約
5. 聴講料 500円（ただし、外国人留学生は無料）
6. 申込み 要予約 ※定員に達し次第締切
電話、ファックス、またはメールでお申し込みください。
※申込受付は令和6年1月4日（木）開始
7. 主 催 福岡外国人学生支援の会



講師：オズデミル・エズギ氏

【お問合せ先】



公益財団法人 福岡よかトピア国際交流財団 永瀬
福岡市博多区店屋町4-1 福岡市国際会館1階
TEL : 092-262-1700 HP : <https://www.fcif.or.jp/>

第190回 外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」 ～トルコ・デニズリ～

1/18 (木)

18:30～19:30

会 場 福岡市国際会館 4 階
(福岡市博多区店屋町 4-1)
参加費 一般 500円
外国人学生 無料
定 員 33名 (要事前予約)



(右)古代都市ヒエラポリスのギリシャ劇場、(中央)パムッカレの石灰棚、(左)クレオパトラプール

トルコ、正式名は「トルコ共和国」、中東地域に位置する共和制の国家です。首都はアナトリア半島中央部に位置するアンカラです。面積は約78万km²、日本の約2倍となっており、人口は約8,528万人となっています。公用語はトルコ語、宗教はイスラム教が大部分を占めています。産業割合としては、サービス業と製造業が高く、自動車・部品、機械類、鉄鋼、電気機器・部品が主な輸出品目となっています。国民の平均年齢が若く豊富な労働力、健全な銀行セクターといった強みを有しています。

デニズリは、トルコ南西部に位置しており、エーゲ海が近く、風光明媚なところで、100万人超の人口を有する都市です。近郊には世界遺産に登録されたヒエラポリス・パムッカレがあり、観光拠点になっています。ローマ帝国の温泉保養地として栄えた歴史を持ち、現在においても世界有数の温泉地として知られています。また、道路、鉄道などの交通の要衝になっており、観光業以外では農業や工業なども盛んです。

語り手 オズデミル・エズギさん

エズギさんはデニズリで生まれ育ち、10歳頃に父の友人である日本人が家に来られたことから、日本について興味を持ちました。独学で日本語を勉強し、2016年に交換留学で初めて日本・福岡に来たことがきっかけで、2019年に留学のため再び福岡に来ました。福岡は故郷のデニズリとよく似ており、海や山が近く、快適に生活できることが魅力と感じています。現在、大学院で医学を学んでおり、将来は、日本で医師として働きたいと考えています。



問合せ先
申込み先



福岡外国人学生支援の会 (公財) 福岡よかトピア国際交流財団内

TEL: 092-262-1744 FAX: 092-262-2700

E-mail: attaka@fcif.or.jp

URL: <https://www.fcif.or.jp/event/hometown>

